

令和8年度
一般社団法人 秋田県水泳連盟
定時総会



期 日 令和8年5月17日(日)
場 所 秋田県立総合プール「会議室」

次 第

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 報 告
4. 審議事項

第1号議案 令和7年度事業報告承認に関する件

・事業別委員会		
① 総務委員会	-----	1
② 競技委員会	-----	2
③ 地域指導者委員会	-----	3
④ 情報システム委員会	-----	4～5
・部門別委員会		
① 中学校委員会	-----	6
② 高等学校委員会	-----	7
③ 学生委員会	-----	8
④ マスターズ委員会	-----	9
⑤ 女性アスリート支援委員会	-----	10
・種目別委員会		
① 競泳委員会	-----	11
② 水球委員会	-----	12～14
③ 飛込委員会	-----	15
④ 障がい者競技委員会	-----	16
⑤ オープンウォータスイミング (OWS) 委員会	-----	17

第2号議案 令和7年度一般会計、特別会計決算承認に関する件 ----- 18～21

【監査報告】 ----- 22

第3号議案 令和8年度事業計画案承認に関する件

・事業別委員会		
① 総務委員会	-----	23
② 競技委員会	-----	24
③ 地域指導者委員会	-----	25
④ 情報システム委員会	-----	26
・部門別委員会		
① 中学校委員会	-----	27
② 高等学校委員会	-----	28
③ 学生委員会	-----	29
④ マスターズ委員会	-----	30
⑤ 女性アスリート支援委員会	-----	31
・種目別委員会		
① 競泳委員会	-----	32～36
② 水球委員会	-----	37～40
③ 飛込委員会	-----	41
④ 障がい者競技委員会	-----	42
⑤ オープンウォータスイミング (OWS) 委員会	-----	43

第4号議案 令和8年度一般会計、特別会計予算案承認に関する件 ----- 44～45

5. (一社) 秋田県水泳連盟創立80周年記念事業
6. その他
7. 閉 会

第1号議案

令和7年度事業報告

1952年

青島華商銀行

令和7年度(一社)秋田県水泳連盟会務報告

令和7年4月～令和8年3月

4/12 (土)	第1回常任理事会 委員長会議	県立総合 プール 会議室	【出席常任理事12名/委員長3名】 ・令和7年度主要大会開催 ・令和7年度東北総体(水球・AS)開催進行状況 ・各委員会からの要望等 ・令和7年度第1回理事会の開催 ・令和7年度総会の開催
5/18 (日)	第1回理事会	秋田キャ ッスルホ テル	【出席理事28名】 ・理事長、委員長報告 ・令和7年度大会日程 ・令和7年度総会 ・令和7年度東北中学校水泳競技大会開催 ・役員改選
5/18 (日)	令和7年度定時総会	秋田キャ ッスルホ テル	【出席者40名】【委任状56名】 ・報告 ・令和6年度事業、決算報告 ・令和7年度事業計画(案)、予算(案) ・令和7年度東北中学校水泳競技大会開催 ・役員改選
5/18 (日)	(公財)日本水泳連盟 功労章 秋田県スポーツ賞 功労賞 優秀指導者賞 受賞祝賀会	秋田キャ ッスルホ テル	【出席者70名】 受賞者 (公財)日本水泳連盟功労章 秋田県スポーツ賞功労賞 秋田県スポーツ賞優秀指導者賞 中村晴二氏 斎藤敦氏 藤田隆之氏 丹野勇太氏
6/21 (日)	第2回常任理事会	県立総合 プール 役員室	・連盟創立80周年記念事業
7/20 (日)	SIGA国スポ選手 選考会議	県立総合 プール 役員室	【出席者:選考委員6名】
11/16 (日)	令和7年度役員会	秋田キャ ッスルホ テル	【出席者39名】 ・わたSIGA輝く国スポ水泳競技大会報告 ・理事長、委員会前期報告 ・令和8年度(一社)秋田県水泳連盟主要大会日程 ・県水泳連盟創立80周年記念式典 ・令和8年度東北中学校大会、全国中学校大会開催
11/16 (日)	(公財)日本水泳連盟 令和7年度有功章記念 祝賀会	秋田キャ ッスルホ テル	【出席者 62名】 受章者 黒澤 貢 氏
1/17 (土)	第4回常任理事会	県立総合 プール 会議室	【出席者 19名】 ・県水泳連盟創立80周年記念式典 日程 招待者・参加者の対象 表彰者(特別功労章・功労者・感謝状) 記念誌発行 記念講演(日時、場所、参加対象者) ・青森国スポ競技役員派遣
2/21 (土) 2/22 (日)	第5回常任理事会	県立総合 プール 役員室	【出席者 11名】 ・県水泳連盟創立80周年記念式典 詳細決定

令和7年度 競技委員会報告

1. 競技会への役員派遣

- 全国競技委員長会議は、対面・リモートのハイブリッド会議になりました
- 日本選手権水泳競技大会に役員派遣（竹川氏・高橋理事長）

2. 令和9年度全国社会人選手権水泳競技大会に向けての競技会運営の実施

令和7年度 秋田県水泳連盟主要競技会報告

期 日	大 会 名	場 所	規 模	成 績 等
4月27日	第1回秋田県ジュニア水泳記録	県立総合	男子288人 女子183人 計473人	
5月11日	第2回秋田県ジュニア水泳記録	県立総合	男子162人 女子111人 計273人	
5月25日～26日	令和7年度 秋田県選手権水泳競技大会 兼 第7回秋田県民体育大会水泳競技大会	県立総合	男子164人 女子139人 計260人	
6月8日	第9回秋田小学校選手権水泳競技大会	県立総合	男子78人 女子79人 計157人	
6月20日～22日	第71回秋田県高等学校総合体育大会水泳競技大会	県立総合	男子83人 女子69人 計152人	1位 2位 3位 男 秋田商 大館桂桜 秋田南 女 秋田北 秋田商 横手
7月7日	第48回ジュニアオリンピックカップ夏季大会秋田県予選会	県立総合	男子231人 女子150人 計381人	
7月12日～13日	第74回秋田県中学校総合体育大会水泳競技大会	県立総合	男子175人 女子94人 計269人	1位 2位 3位 男 城東 能代二 大曲 女 大曲 城東 大館一
8月24日	令和7年度秋田県小学生水泳交流記録会（未公認）	県立総合	男子86人 女子86人 計172人	
9月7日	第41回秋田県中学校新人水泳競技大会	県立総合	男子124人 女子59人 計181人	1位 2位 3位 男 大曲 大館東 外旭川 女 大曲 城東 大館一
9月20日～21日	第57回秋田県高等学校新人水泳競技大会	県立総合	男子70人 女子33人 計103人	1位 2位 3位 男 秋田商 大館桂桜 秋田南 女 秋田北 秋田商 本荘
10月5日	第17回秋田県マスターズ水泳競技大会（未公認）	県立総合	男子69人 女子51人 計110人	
10月19日	第3回秋田県ジュニア水泳記録会（B・C級）	県立総合	男子104人 女子83人 計227人	
12月7日	第4回秋田県ジュニア記録会	県立総合	男子226人 女子148人 計374人	
令和8年1月11日	第48回ジュニアオリンピック春季大会秋田県予選会	県立総合	男子193人 女子140人 計333人	
令和8年2月8日	令和7年度 秋田県マスターズ交流水泳記録会（未公認）	北秋田市 市民プール	男子30人 女子15人 計45人	
令和8年2月21日～22日	第23回秋田県短水路選手権水泳競技大会	県立総合	男子170人 女子96人 計266人	

競技委員会報告

1. 競技役員新ユニフォームの配布について
2. 令和8年度以降東北大会以上の開催について

【令和8年度】 東北大学総体水泳競技大会

【令和9年度】 第35回東北高等学校新人水泳大会

第10回日本社会人選手権水泳競技大会

【令和10年度】 第83回東北水泳大会

令和7年度 地域指導者委員会 事業報告

令和7年4月～令和8年3月

期 日	事 業 名	会 場	内 容
6月 7日(土) 8日(日)	「全国地域指導者代表者会議」	東京都御茶ノ水 ガーデンパレス	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎指導員養成講習会・検定会の開催について ・スポーツ指導員資格・更新 ・資格再登録の申請
11月22日(土) 23日(日)	「北海道・東北ブロック地域指導者委員長会議」	山形県米沢市	<ul style="list-style-type: none"> ・資格検定・登録制度の課題 ・基礎指導員講習会の現状と課題 ・日水連地域指導者委員出席
2月23日(月・祝)	基礎指導員検定会	秋田市立 秋田南中学校	再受験者1名 合格者1名
12月21日(日)	コーチ1、コーチ2、基礎指導員研修会	県立総合プール	講師：秋田県水泳連盟講師 地域指導者委員 日赤指導員1名 「AEDを含む心肺蘇生」
3月上旬	地域スポーツ指導員登録・更新		<ul style="list-style-type: none"> ・指導員資格の更新手続き ・再登録申請者の申請手続き

令和7年度 情報システム委員会 事業報告

1) 水泳記録集の発行について

ホームページで公開した。各地区協、事務局保管用として、冊子を印刷した。

2) 日本水泳連盟競技者登録状況（令和8年3月現在）

団体数47 個人768（昨年度より45減）

	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生	一般	合計
競泳男子	0	107	141	184	7	10	449
競泳女子	0	113	77	89	4	4	287
水球男子	0	3	12	1	0	0	16
水球女子	0	1	2	2	2	6	13
飛込男子	0	0	0	1	0	0	1
飛込女子	0	2	0	0	0	0	2
合計	0	226	232	277	13	20	768

※小学生 5減、中学生 1減、高校生31減

3) 優秀選手の推薦

令和7年度

最優秀選手賞 2名 優秀選手賞 3名 優秀指導者賞 2名

4) 新記録証の発行

20個（県5、高校1、学童14）

5) 競技会の報告・大会情報の掲載

ホームページで大会要項・結果等を公開し、たくさんの方に利用いただいている。年間ランキングも掲載している。

大会速報システムは多くの地域で共通に利用してもらい、各県のデータを参照できるようになっている。令和7年度より日本水泳連盟提供の速報システムが稼働しているが、現時点では並行して運用している。

YouTubeでの配信に関しては、今後継続するかどうかも含めて協議を進めている。

6) 選手登録について

WEB-SWMSYSでの登録は問題なく行われている。登録費の入金もスムーズにできた。

次年度以降に入金方法の大幅な変更が予定されている。トラブルなく移行できるように準備を進めていきたい。

令和7年度 秋田県水泳連盟 優秀選手賞受賞者

☆ 最優秀選手賞

小野京太	セントラル秋田 広面小6年	JOC春季	11~12歳100mバタフライ 57.72	2位	東北学童新
			11~12歳50mバタフライ 26.50	5位	県学童新
			11~12歳200m自由形 1:58.73	2位	県学童新
保坂幸平	ミラクルスイミー 秋田南南高等部3年	ドバイ2025アジア ユース水泳競技大会	100m平泳ぎ(SB9) 1:22.32	2位	
			4×50mメドレー混合 2:30.45	1位	
		全国障害者スポーツ大会	50m平泳ぎ(02-1部) 35.86	1位	大会新
			50mバタフライ(02-1部) 33.84	1位	
		ジャパンパラ水泳	100m平泳ぎ(SB9) 1:21.01	2位	
		日本パラ水泳	50m平泳ぎ(SB9) 38.19	2位	
			100m平泳ぎ(SB9) 1:21.58	2位	

☆ 優秀指導者賞

丹野 勇太 (セントラル秋田)

谷内 祐子 (ミラクルスイミー)

☆ 優秀選手賞

白鳥航生	中京大1年	日本学生選手権	100m背泳ぎ 55.19	7位	
		日本選手権(25m)	200m背泳ぎ 1:54.90	6位	
高橋 凜	筑波大1年	日本学生選手権	50m自由形 25.39	2位	
		国民スポーツ大会	成年50m自由形 25.64	6位	県新
			成年100m自由形 56.09	5位	県新
石川京冴	サンプラSC 能代第四小6年	JOC春季	11~12歳50m背泳ぎ 27.97	4位	県学童新
			11~12歳100m背泳ぎ 59.67	3位	県学童新

◎公益財団法人日本水泳連盟 有功章

黒澤 貢 (秋田県高体連水泳専門部)

◎公益財団法人日本水泳連盟 優秀登録団体

JSS秋田スイミングスクール

令和7年度事業報告

2026/5/17

【令和7年度】

第74回秋田県中学校総合体育大会水泳競技

○出場者数の減少、競技役員の負担軽減、教員の働き方改革の観点で、県中総体を2日間の日程で運営。

→7月19日(土)～21日(月)の海の日にかかる3連休が県中総体の主会期であるが、令和7年度は高校の東北大会(青森県)と開催期日が重なっていたため、1週早めて12日(土)と13日(日)の先行開催で実施。

飛込競技は1日目に会場準備と公式練習、2日目に競技を実施。

- ・参加標準記録を設定せず、地域出場枠を設けない。ただし、エントリータイムは郡市の大会で実際に泳いだタイムを採用する。(郡市大会で泳いでいない、もしくは失格となった種目はエントリーできない)
- ・開会式、閉会式の簡略化。監督会議は行わず、書面で通達する形を継続。
- ・今年度から1団体1種目につき3人までの出場制限を撤廃し、学校対抗を廃止した。
- ・予選、決勝ありで競技を実施。出場者が10人に満たない場合も予選競技を実施していたが、今年度からは出場者が10人に満たない場合はタイムレース決勝とした。リレーに出場する選手の負担を軽減するために、リレー競技は出場チーム数によらずタイムレース決勝とし、1日目、2日目それぞれの最終種目として実施した。

出場者数は昨年度から23人増加。9:30より開会式、9:50から競技を開始する日程でタイムテーブルを組んだところ、1日目の終了は15:47。2日目は9:30に競技を開始して、15:13競技終了となった。予想していた通り、人数の増加により日程の消化が問題になることはなかった。

第41回秋田県中学校秋季水泳競技大会

○9/7(日)に例年通り短水路で実施。

- ・県中総体に準じ、学校対抗は行わない。
- ・土曜日の14:00から県専門部員と秋大生で会場準備を行い、日曜日に大会を実施。(秋田市や男鹿潟上南秋など、地区によっては学校祭が行われる時期であり、土曜日の開催だと出場できない学校があったため、できるだけ多くの学校が出場できるよう日曜日開催とした)
- ・出場者数は昨年度から8校、23人増加。競技順などは例年通りタイムレース決勝で実施し、9:50競技開始、15:02競技終了。競技役員の参加者数も土曜日開催の昨年度までよりも多かった。

【その他】

- ・東北大会を8/9(土)～11(月・山の日)秋田県立総合プールにて実施。8/7(木)の午後から会場準備をし、8/8(金)の午前中に最終確認、午後から学校受付、公式練習で開放。出場資格については、例年通りの4位までの順位による出場と、5位以降の参加標準記録突破者。

東北大会開催に向け、実行委員を立ち上げ準備にあたった。宿泊等に関しては名鉄観光と、会場内の備品の準備や出店の手続等で工藤スポーツと、プログラムの作成、賞状、大会看板について中央印刷、競技エリア内のバックボードについてカタムラ看板など、これまでも県大会や東北大会の運営について実績のある企業の協力を得て運営に当たることができた。

- ・全国中学が8/17(日)～19(火)に鹿児島県鹿児島市で行われた。令和8年広島県広島市での開催が現行の全国中学としては最後になる。令和9年度からは日本水泳連盟が主導となり中学生のNo.1を決める新しい全国中学を実施予定。開催時期は現在の全中と同じ日程にする模様。

来年度に向け専用サイトが随時更新される。現在は鹿児島全中の内容。→ <https://swim.zenchuu.jp/>

- ・東北大会は令和8年に青森県、令和9年に宮城県で実施され、終了となる。東北中体連水泳競技専門部も解散となる。令和10年以降の東北大会に代わる大会をどうしていくかは、今後東北中体連や東北水泳連合と協議を重ねていく。三重県や北海道のように県大会の実施を取りやめた県が出てくる中、秋田県中体連でも県中総体の今後の組織の在り方、大会の実施等について検討中。

秋田県高体連水泳専門部

令和7年度事業報告

- 第71回秋田県高等学校総合体育大会水泳競技大会 6月20日～22日
男子25校 100名 女子19校 51名
男子 第1位秋田商業147点 第2位大館桂桜139点 第3位秋田南107点
女子 第1位秋田北180点 第2位秋田商業105点 第3位横手61点
飛込 男子1名
- 第57回秋田県高等学校新人水泳競技大会 9月20日～21日
男子20校 70名 女子16校 33名
男子 第1位秋田商業152点 第2位大館桂桜119点 第3位秋田南111点
女子 第1位秋田北152点 第2位秋田商業91点 第3位本荘60点
- 第7回スプリント選手権 9月20日
男子63名 女子28名
- 高体連強化記録会 12月14日
男子57名 女子26名
- 第80回東北水泳大会 7月18日～20日 新青森県総合運動公園マエダアリーナ
出場 男子19校 81名 女子18校 47名
入賞 男子15種目 女子12種目 女子総合 秋田北2位
●飛込 7月18日(金)～7月19日(土) 米沢市営プール
出場 男子1名
入賞 2種目
- 第93回日本高等学校選手権水泳競技大会 8月17日～20日 ひろしんビッグウェーブ
出場 男子6種目 女子7種目
- 第33回東北高等学校新人水泳競技大会 10月24日～25日 セントラルG21
男子12校 37名 女子11校 26名
入賞 男子11種目 女子11種目 女子総合 秋田北2位

今年度より高体連からの強化費がなくなり、強化記録会は選手からの参加料で運営した。
全県総体、全県新人については、高体連からの運営費では運営できず、県水連から補助金を
いただいでの運営になっている。

令和7年度 学生委員会 事業報告

事業概要

1. 本連盟主要競技会への補助学生の派遣（本連盟主要競技会日程に準ずる）
2. 競技会への役員派遣

公益財団法人日本水泳連盟学生委員会事業への協力

（北部支部）

期日	大会名	場所
6月15日～16日	東北地区大学体育大会 水泳競技の部	盛岡市立総合プール
6月28日～29日	第18回北部学生選手権水泳競技大会 兼第40回北部地区国公立大学選手権水泳競技大会	秋田県立総合プール

3. 北部学生選手権水泳競技大会兼北部地区国公立大学選手権水泳水泳競技大会の運営

期日：6月27日(金)・28日(土)・29日(日) ただし6月27日(金)は公式練習日

公益財団法人日本水泳連盟学生委員会北部支部主催、当番校の秋田大学として連携して準備・運営を行った。（実行委員長：後藤真由子・秋田大学）

4. 秋田県内における大学生の競技力向上及び競技の普及

秋田大学を拠点とした強化及び学生競技者への競技の普及報告

（全国大会報告）

- ・第72回全国国公立大学選手権水泳競技大会

秋田大学 個人13名、リレー5種目出場

秋田県立大学 個人1名

- ・第101回日本学生選手権水泳競技大会

（競泳）

秋田大学 個人1名出場

秋田工業高等専門学校 個人1名出場

（飛込）

秋田大学 個人1名出場

（OWS）

秋田県立大学 個人1名

以上

令和7年度 マスターズ委員会 事業報告

【大会関係】

期 日	大 会 名	場 所
9月6日～7日	日本スポーツマスターズ2025 【秋田県選手参加人数 女子3名】	愛媛県アクア パレットまつやま
10月5日	秋田県マスターズ水泳競技大会 【参加人数120名】	秋田県立総合 プール
令和8年 2月8日	秋田県マスターズ水泳交流記録会 【参加人数 31名】	北秋田市民プール

【大会結果】

日本スポーツマスターズ2025結果一覧

9月6日～7日 愛媛県・アクアパレットまつやま (50m)

性別	年齢区分	氏名	種目	順位	記録
女子	55-59歳	長崎 有夏	50m自由形	17位	40.91
			50m背泳ぎ	6位	49.36
	40-44歳	齊藤 かおり	50m自由形	4位	30.32
			50mバタフライ	4位	32.81
30-34歳	杉沢 麻美	50m自由形	11位	34.05	

総合成績 36位 秋田県 得点13点

令和7年度 女性アスリート支援委員会 事業報告

令和7年4月1日～令和8年3月31日

1. 女性アスリートコンディショニングサポート

- ① インターハイ合宿参加見学
- ② 年末合宿参加見学
- ③ 女子合宿参加見学

2. 講習会実施

日 時：令和8年3月15日（日）9：00～12：00

場 所：秋田県立総合プール

参加者：競泳強化選手24名 コーチ5名

講 師：城東スポーツ整形クリニック スポーツ栄養相談室室長 長嶋 智子 氏

内 容：

- ① 女性アスリートの月経について（連盟女性アスリート支援委員会スタッフ）
- ② 女性アスリートの栄養について（長嶋 智子 氏）
 - ・水分補給について
 - ・食事の基本について

3. 研修会参加

研修名：女性アスリートサポート研修会（オンライン）

主 催：公益財団法人 日本スポーツ協会

参加者：連盟女性アスリート支援委員会スタッフ2名

内 容：

- ① 月経対策がなぜ必要なのか
- ② 改善目的で使用されるホルモン製剤について
- ③ 女性アスリートの三主徴を招く LEA（利用可能エネルギー不足）が競技や運動に及ぼす影響
- ④ 月経による女性アスリートの不安や影響（パフォーマンスやコンディショニング）

令和7年度 競泳委員会 事業報告

1 第79回国民スポーツ大会（滋賀国スポ）

入賞27点獲得（目標1点） 高橋凜 成年女子100m自由形5位（4点）/50m自由形6位（3点）

2 全国大会参加者（小学生～高校生） ※リレー含む

	目標	男子	女子	合計
インターハイ	8名	6名	6名	12名
全国中学	2名	1名	0名	1名
国スポ	6名	2名	0名	2名
全国JOC夏季	10名	6名	1名	7名
全国JOC春季	10名	5名	1名	6名

※リレー種目

インターハイ： 男子400mリレー（秋田南高） 女子400m・800mリレー（秋田北高）

3 全国大会入賞者及び入賞チーム（小学生～高校生） ※リレー含む

全国JOC春季

小野 京太（セントラル秋田）11～12歳男子200m自由形 第2位/100mバタフライ 第2位/
50mバタフライ 第5位

石川 京牙（サンプラSC）11～12歳男子100m背泳ぎ 第3位/50m背泳ぎ 第4位

4 強化事業

（1）選手強化対策費補助金事業

①強化練習・合宿・遠征事業		
第1回強化合宿	5月3日～6日	県立総合プール（中・高）
レース分析・活用	5月24日～25日	県立総合プール
第2回強化合宿	7月24日～27日	県立総合プール（中・高）
第3回強化合宿	7月31日～8月3日	県立総合プール（中・高）
第4回強化合宿Ⅰ期	8月30日～31日	県立総合プール（国スポ選手）
第4回強化合宿Ⅱ期	9月6日～7日	県立総合プール（国スポ選手）
滋賀国体スタッフ派遣	9月11日～16日	滋賀県草津市
第5回強化合宿	12月23日～28日	県立総合プール（小6・中・高）
第6回強化合宿	1月4日～8日	県立総合プール（小6・中・高）
女子選手強化合宿	3月14日～15日	県立総合プール（小・中・高女子）
②チームAKITAスタートアップ支援事業		
第1回強化練習会	9月28日	県立総合プール（中・高全強化選手）
第2回強化練習会	10月12日	県立総合プール（中・高全強化選手）
第3回強化練習会	11月16日	県立総合プール（中・高全強化選手）
第1回小学生強化練習会	10月26日	県立総合プール（小）
第2回小学生強化練習会	11月23日	県立総合プール（小）
第3回小学生強化練習会	12月14日	県立総合プール（小）
第4回小学生強化練習会	1月18日	秋田AC（小）
第5回小学生強化練習会	2月8日	秋田AC（小）
小学生強化合宿	2月28日～3月1日	県立総合プール（小）
県外選抜遠征	2月13日～15日	東京アクアティクスセンター

（2）競泳委員会事業

①選手サポート		
スタッフ派遣（IH）	8月14日～21日	広島県広島市
②委員会開催		
競泳委員会	前期：10月26日/後期：3月15日	県立総合プール

令和7年度 水球委員会 事業報告

1 実績について

- 今年度、2回目となる元日本代表選手を招聘して水球クリニックを開催した。選手は講師との距離感が縮まりコミュニケーションを取りながら技術の習得に励むことができた。指導者もスキル向上や競技に対しての姿勢などを学ぶことができた。
- チーム力の向上が目に見えてきている。これを結果につなげていくための方策を再考していかなければならない。
- 女子チームは、東北総スポに出場を継続しており、選手を増やしていきたい。
- 月に1回開催している水球教室(アクアゲーム)を通じ、興味を抱いてくれた子供が競技を始めるきっかけになっている。今後も継続して開催していきたい。

2 会議・講習会

【全国・日本水泳連盟水球委員会主催】

期日	会議名	会場等
2月15日(日)	全国委員長会議	リモート
毎月末(金)	競技本部会議	リモート
毎月末(水)	審判部会	リモート

【東北ブロック会議】

期日	会議名	会場等
4月19日(土)	水球委員会総会	黒沢尻工業高校
4月19日(土)午後	審判・役員講習会	黒沢尻工業高校
7月11日(金)	高校部会	盛岡市立総合プール
11月1日(土)	企画会議	秋田県立総合プール
1月17日(土)	代表者会議	黒沢尻工業高校

3 大会結果

【東北大会】

1	5月25日(土) 盛岡市立総合プール	中学 4位
	第31回東北高等学校春季水球競技大会	
	第13回高瀬杯東北ジュニア春季水球競技大会	
2	5月3日(土)～4日(日) ヒルズ県南総合プール	男子 出場
	第101回日本選手権水泳競技大会北海道・東北ブロック予選会	
3	7月26日(土)～27日(日) 福島市中央市民プール	中学 3位
	第37回東北ジュニア選手権水球競技大会	
	第48回全国J0夏季大会水球東北予選	

4	8月2日(土)～3日(日)ヒルズ県南総合プール	女子 2位
	令和7年度国民スポーツ大会東北ブロック大会 第52回東北総合スポーツ大会(水球)競技	
5	11月1日(土)～2日(日)秋田県立総合プール	中学 2位
	第36回東北選手権水球競技大会	女子 2位
	第16回全日本ユース水球競技選手権大会東北予選会	シニア 6位 ユース男 2位
6	1月24日(土)～25日(日)ヒルズ県南総合プール	小学 4位
	第37回東北室内選手権水球競技大会 第47回全国J0春季大会水球東北予選会	中学 3位

【全国大会】

1	12月24日～27日倉敷市屋内水泳センター	男子出場
	第17回全日本ユース(U16)水球競技選手権大会-桃太郎カップ-	

4 強化事業

【選手強化対策費補助金事業】

No	期日	内容	参加者	会場
①	12月6日	第1回秋田県強化合宿	指導者4名 選手11名	山形工業高校屋内プール
②	6月21日 ～22日	第1回秋田県ジュニア強化合宿	指導者3名 選手19名	盛岡市総合プール マエダアリーナ
③	7月26日 ～27日	第2回秋田県ジュニア強化合宿	指導者3名 選手13名	福島市中央市民プール
④	10月12日 ～13日	第3回秋田県ジュニア強化合宿	指導者2名 選手11名	山形工業高校屋内プール
⑤	1月24日 ～25日	第4回秋田県ジュニア強化合宿	指導者6名 選手17名	ヒルズ県南総合プール
⑥	12月14日	トップ選手招聘水球クリニック	指導者4名 選手11名	秋田県立総合プール
⑦	10月26日	第1回強化練習会	指導者4名 選手11名	秋田県立総合プール
⑧	12月20日	第2回強化練習会	指導者4名 選手11名	秋田県立総合プール

【通常強化練習】

■強化拠点 秋田県立総合プール

- ① 通常練習 平日2～3回、土日祝日
- ② 合同練習 年3～4回 連休等で来県するチームと合同練習

■その他の会場

- ① 秋田アスレティッククラブ 長期点検期間中の練習
- ② コミセン 県立総合プールが利用できない時

【普及活動】

- ・月に1回程度、アクアゲームを主とした体験会を開催
- ・県スポーツ協会の事業に参加
- ・SNSで情報発信

5 選手、指導者数

高校生 1名（3年）

中学生 11名（男子：1年2名、2年7名、3年2名）

小学生 1名（男子：5年1名）

女子 10名

指導者 6名

令和7年度 飛込委員会 事業報告

1. 強化と普及

期 間	場 所	参加人数	備 考
8月30～31日	山形県・米沢市営プール	大女1・中男1・小男1・小女3	井沢杯出場
11月22～24日	秋田県立総合プール	大女1・中男3・中女1・小男3・小女4	東北合同合宿
12月26～28日	宮城県・G217プール	小女3	東北合同合宿
1月30日	秋田県立体育館	中男1・小男2・小女4	強化練習会
2月21～23日	宮城県・G217プール	中女1・小男1・小女3	東北合同合宿
3月27～29日	秋田県立総合プール	中男3・中女1・小男3・小女6	県外指導者招聘
8月 3日	秋田県立総合プール	小中学生 約20名	飛込体験

- ・競技人口の少ない飛込競技において、東北合同合宿に参加し、他県の同年代の選手と共に練習することで、競技に対する意識向上が図られ、県内での練習姿勢・態度にも大きく影響している。また、指導方法の情報交換も出来て、指導者にとっても有効なものである。
G21プールには「陸上板」「スパッティング」が常設されているため、安全に新種目にチャレンジすることができる。本県にも欲しい設備であり、今後も県への要望を続けるが、併せて自費製作も検討する。
- ・3月末に、小中学生を対象とした基礎練習と、本県指導者の指導力向上を目的として、山形県飛込強化コーチの藤原浩氏を招聘した。本県の現状（練習環境・指導状況・選手レベル）を、細かく見ていただき、かつ厳しくも適格なアドバイスをいただいた。
- ・運動能力向上を目的として、令和2年度から継続して、新体操指導者を招聘していたが、都合がつかず、残念ながら実施できなかった。
- ・「スポーツ能力測定会&スポーツ体験会（県・県スポーツ協会主催）」に参加し、飛込体験を行った。大勢の体験者の中から、本年度は1名の小学生が、飛込を始めることとなった。

2. 大会

・ 全県高校総体	男子高飛込	1名出場	(東北高校選手権 出場権獲得)
	男子3m飛板飛込	1名出場	(東北高校選手権 出場権獲得)
・ 全県中学総体	男子高飛込	1名出場	
	男子3m飛板飛込	1名出場	
	男子1m飛板飛込(奨励種目)	2名出場	
・ 関東選手権	女子3m飛板飛込	1名出場	(秋田大学生)
・ 東北高校選手権	男子高飛込	1名出場	(第4位)
	男子3m飛板飛込	1名出場	(第4位)
・ J0東北ブロック予選	女子1m飛板飛込(9-11歳)	2名出場	
・ 日本学生選手権	女子3m飛板飛込	1名出場	(秋田大学生・第10位)

3. その他

- ・ 飛込審判資格者数 A級審判1名・C級審判3名・C級新規申請中1名

令和7年度 障がい者競技委員会 事業報告

1. 大会実施

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(1) 県内大会

大会名	主催	期 日	場 所
第23回秋田県障がい者スポーツ大会 水泳競技	秋田県障害者 スポーツ協会	令和7年 9月27日	秋田県立総合プール

※ 第25回全国障害者スポーツ大会 青の煌めきあおもり障スポ予選会 選手50名参加

(2) 全国大会

大会名	主催	期 日	場 所
2025ジャパンパラ 水泳競技大会	日本パラ スポーツ協会	令和7年 9月13～15日	名古屋市 日本ガイシアリーナ
保坂 幸平(ミラクルスイミー) (S9、SB9、SM9クラス)	200 m 100 m	個人メドレー 平泳ぎ	2.55.80 3位 1.21.01 2位
第24回全国障害者スポーツ大会 わたSHIGA輝く障スポ	日本パラ スポーツ協会	令和7年 10月25～26日	インフロニア草津 アクアティックセンター
保坂 幸平(秋田市) (02-1部)	50 m 50 m	平泳ぎ バタフライ	35.86 1位 33.84 1位
堀内 晴(秋田市) (16-1部)	50 m 50 m	背泳ぎ 平泳ぎ	1.10.77 1位 1.44.50 1位
伊藤 諒太(にかほ市) (26-少年)	50 m 25 m	自由形 自由形	36.85 7位 15.10 6位
第42回日本パラ水泳選手権大会	日本パラ 水泳連盟	令和7年 11月1～2日	千葉県国際総合水泳場
保坂 幸平(ミラクルスイミー) (S9、SB9、SM9クラス)	50 m 100 m 200 m	平泳ぎ 平泳ぎ 個人メドレー	38.19 2位 1.21.58 2位 2.53.47 3位
堀内 晴(ミラクルスイミー) (S5クラス)	50 m	背泳ぎ	1.09.03 2位

(3) 海外大会

大会名	主催	期 日	場 所
ドバイ2025 アジアユースパラ競技大会	アジア パラリンピック委員会	2025年 12月7日～14日	ドバイ Hamdan Swimming Complex
保坂 幸平(JAPAN) (S9、SB9、SM9クラス)	100 m 200 m	平泳ぎ MIXメドレー	1.22.32 2位 2.30.45 1位

2. 競技役員派遣

大会名	期 日	場 所	派遣人数
第23回秋田県障がい者スポーツ大会 水泳競技	令和7年 9月27日	秋田県立総合プール	競技役員19名 ボラ北高11名・南高13名
第24回全国障害者スポーツ大会 わたSHIGA輝く障スポ	令和7年 10月25～26日	インフロニア草津 アクアティックセンター	監督1名、コーチ1名
第24回全国障害者スポーツ大会 強化練習会(6回)	令和7年 7月～10月	秋田県立総合プール	監督1名、コーチ1名

令和7年度 オープンウォータースイミング委員会 事業報告

1 大会

◎第9回釜石オープンウォータースイミング2025根浜

(公財)日本水泳連盟認定OWS大会サーキットシリーズ第8戦

令和7年8月3日

岩手県釜石市 根浜海岸OWS特設会場

※7月30日発生、カムチャツカ地震による津波注意報及び台風9号接近予報により中止

◎青森あさむし温泉OWS大会2025

(公財)日本水泳連盟認定OWS大会サーキットシリーズ第10戦

令和7年8月31日

青森県青森市 サンセットビーチあさむしOWS特設会場

種 目	氏 名	所 属	順 位	記 録	備 考
5km 男子の部 日本選手権トライアル	虻川 頼吾	大館桂桜高校	5	1:05:03.9	
	加藤 陽	秋田商業高校	6	1:05:09.2	
	成田 凜太郎	秋田商業高校	12	1:08:20.6	
2.5km 一般男子の部 中学生	成田 裕	大館SS	1	36:52.5	
	加藤 尚	秋田AC	2	38:43.2	
	永須 康介	秋田AC	3	39:24.2	

◎第79回国民スポーツ大会水泳競技(OWS)

令和7年9月10日

滋賀県長浜市・長浜市南浜町地先特設会場

種 目	氏 名	所 属	順 位	記 録	備 考
男子 5km	白鳥 魁生	秋田県(山梨学院大学)	19	1:00:08.2	

◎第101回日本選手権水泳競技大会(OWS)

令和7年9月27日～28日

千葉県館山市 北条海岸

種 目	氏 名	所 属	順 位	記 録	備 考
男子 5km	虻川 頼吾	大館桂桜高校／大館SS	59	1:02:55.7	
	小松 海道	大館桂桜高校／大館SS	83	1:05:26.6	

2 合宿等

事 業 名	日 時	場 所	参 加 者
第1回強化合宿 (東北合同合宿)	R7.4.19～R7.4.20	岩手県雫石町 岩手県営屋内温水プール	2名
強化練習会	R7.7.21	男鹿市 戸賀海水浴場	8名
第2回強化合宿 (東北合同合宿)	R7.8.28～R7.8.31	青森県 サンセットビーチあさむし 総合運動公園プール	5名
第3回強化合宿 (県内合宿)	R7.11.29～R7.11.30	能代市 アリナス	5名
第4回強化合宿 (東北合同合宿)	R7.12.13～R7.12.14	岩手県雫石町 岩手県営屋内温水プール	3名

MEMO



第2号議案

令和7年度収支決算報告

令和7年度(一社)秋田県水泳連盟収支決算書

収入総額	25,131,680 円
支出総額	17,002,402 円
差引残高	8,129,278 円

収入の部

令和7年4月1日～令和8年3月31日

項 目	決算額	予算額	増減	摘 要
1 登録料	3,325,400	3,762,000	△ 436,600	団体@18,000*47 個人@2,800*650 @2,300*118 社会費・地区協負担金235,000 競技役員 A級@3000*0 B級@3000*15 C級@3000*36
2 補助金	5,240,000	5,240,000	0	県スポーツ振興課補助金 競泳3,900,000 水球700,000 飛込250,000 OWS300,000 県スポ補助金90,000
3 還元金	737,623	500,000	237,623	JO予選会補助金200,000 2024年度東北ブロック大会補助金300,000 泳力検定1400 水泳コーチ資格登録料助成金144,875 日水連旅費補助91,348
4 繰入金	4,541,346	2,000,000	2,541,346	各種大会等繰入4,541,346
5 雑収入	3,482,026	2,992,715	489,311	強化事業参加者負担金 競泳2,977,580 水球326,518 飛込22,140 OWS74,000 競技役員服購入代73,260 預金利息等 8,528
6 繰越金	7,805,285	7,805,285	0	
合 計	25,131,680	22,300,000	2,831,680	

支出の部

項 目	決算額	予算額	増減	摘 要
1 加盟負担金	292,090	300,000	△ 7,910	日水連100,770 東北水泳連合100,770 県スポーツ協90,550 振込手数料含む
2 登録料	1,142,450	1,300,000	△ 157,550	団体@7,150*47 個人@1,050*650 @1,050*118
3 大会助成金	503,644	2,200,000	△ 1,696,356	高校総体237,574 高校新人146,690 県スポ参加料55,380 国スポ参加料64,000
4 強化費	9,764,349	9,600,000	164,349	競泳7,906,419 水球1,026,518 飛込300,815 OWS530,597
5 委員会事業費	695,403	2,200,000	△ 1,504,597	情報システム委員会125,722 記録集代金182,050 競技委員会競技役員派遣329,025 女性アスリート委員会44,158 地域指導者委員会14,448
6 会議費	973,914	1,500,000	△ 526,086	東北水泳連合理事会117,074 日水連地域会議・岩手県水連100周年123,401 日水連評議委員会122,450 総会・常務理事会・理事会・各委員会等旅費・国スポ報告会・会場借上料等
7 事務局費	954,907	1,300,000	△ 345,093	印刷費207,405 事務局電話代・インターネット代95,203 モバイル代70,992 会計ソフト管理費54,560 事務局経費138,690 法人税(県) 21,600 法人税(市)60,000 郵便代 備品 消耗品等
8 慶弔費	50,000	100,000	△ 50,000	激励金50,000
9 派遣費	1,181,206	2,000,000	△ 818,794	国スポ派遣等経費585,060 全国社会人選手権視察費325,585 東北大会役員派遣270,561
10 還元金	160,000	180,000	△ 20,000	@20,000×8地区
11 繰出金	1,000,000	1,000,000	0	特別会計積立金へ繰出
12 予備費	284,439	620,000	△ 335,561	競技役員服購入代136,180 音響用マイク14,329 日水連Yシャツ83,930 法人化登録費50,000
合 計	17,002,402	22,300,000	△ 5,297,598	

令和7年度強化費 内訳書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

	県補助金 交付額	連盟負担金	参加者負担金等	合計	備考
競泳	3,900,000	1,028,839	2,977,580	7,906,419	
水球	700,000	0	326,518	1,026,518	
飛込	250,000	28,675	22,140	300,815	
OWS	300,000	156,597	74,000	530,597	
合計	5,150,000	1,214,111	3,400,238	9,764,349	

令和7年度(一社)秋田県水泳連盟主催大会 収支決算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

大会名	収入額	支出額	差引き	備考
第1回秋田県ジュニア水泳記録会 4月27日	1,964,500	604,557	1,359,943	
第2回秋田県ジュニア水泳記録会 5月11日	1,333,500	541,930	791,570	
秋田県選手権水泳競技大会 5月24日～25日	1,140,400	1,686,759	△ 546,359	
秋田県小学校選手権水泳競技大会 6月8日	659,900	777,612	△ 117,712	
第48回全国JO夏季秋田県予選 7月6日	1,550,000	548,122	1,001,878	
秋田県小学校記録会 8月24日	172,000	592,110	△ 420,110	
秋田県マスターズ水泳競技大会 10月5日	403,000	391,160	11,840	
第3回秋田県ジュニア記録会10月19日	815,000	476,960	338,040	
第4回秋田県ジュニア記録会12月7日	1,608,000	481,717	1,126,283	
第48回全国JO春季秋田県予選 1月13日	1,389,000	616,170	772,830	
第23回秋田県短水路選手権 2月21日～22日	1,220,800	997,657	223,143	
	12,256,100	7,714,754	4,541,346	一般会計へ

令和7年度 地域指導者委員会事業 収支決算書

事業名	収入額	支出額	差引き	備考
基礎水泳指導員養成講習会	0	0	0	R7実施せず
合計	0	0	0	

令和7年度(一社)秋田県水泳連盟特別会計決算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 大会開催積立金

前年度繰越金	¥1,364,380
【収入】	
一般会計より積立金	¥200,000
利息	¥2,119
計	¥1,566,499
【支出】	
東北中学大会運営費	¥100,000
第2回マスターズ大会運営費	¥100,000
計	¥200,000
差引繰越額(秋田銀行普通口座468661)	¥1,366,499

2 高額備品購入積立金

前年度繰越金	¥1,269,539
【収入】	
一般会計より積立金	¥200,000
利息	¥2,103
計	¥1,471,642
【支出】	
事務局PC購入代金	¥103,260
計	¥103,260
差引繰越額(秋田銀行普通口座260965)	¥1,368,382

3 国スポ対策等積立金

前年度繰越金	¥1,425,499
【収入】	
一般会計より積立金	¥400,000
利息	¥1,874
計	¥1,827,373
【支出】	
国スポユニフォーム・派遣費等	¥499,271
計	¥499,271
差引繰越額(秋田銀行普通口座261732/265959)	¥1,328,102

4 周年行事積立金

前年度繰越金	¥1,800,544
【収入】	
一般会計より積立金	¥200,000
利息	¥1,778
計	¥2,002,322
【支出】	
新競技役員服購入費	¥761,200
計	¥761,200
差引繰越額(秋田銀行普通口座265940)	¥1,241,122


合計 ¥5,304,105

会計監査報告書

一般社団法人秋田県水泳連盟定款第9章第55条の
規程に基づき、収支決算について会計諸帳簿及び証拠
書類等を監査した結果、適正かつ正確に執行されてい
ることを認めましたので報告いたします。

令和8年5月7日

一般社団法人秋田県水泳連盟

監事 茅田 潤一 

監事 石崎 糸会里香 

MEMO

A large rectangular frame with a dashed border, intended for writing a memo. The frame is empty, with the word 'MEMO' printed at the top left corner.

第3号議案

令和8年度事業計画(案)

令和8年度(一社)秋田県水泳連盟会務予定(案)

令和8年4月～令和9年3月

4 / 18 (土)	第1回常任理事会 委員長会議	県立総合 プール 会議室	【出席常任理事12名／委員長1名】 ・ 理事長、委員長報告 ・ 令和8年度連盟強化費 ・ 各委員会からの要望等 ・ 県立プール使用料値上げに伴う大会運営 ・ 連盟80周年記念式典業務執行 ・ 競泳競技規則一部改正 ・ 令和7年度優秀選手 ・ 令和8年度主要大会日程 ・ 令和7年度総会の開催
5 / 17 (日)	第1回理事会	県立総合 プール 会議室	【出席理事33名】 ・ 理事長、委員長報告 ・ 令和8年度大会日程 ・ 令和8年度総会 ・ 連盟80周年記念式典事業
5 / 17 (日)	令和8年度定時総会	県立総合 プール 会議室	【出席者36名】【委任状44名】 ・ 理事長、委員長報告 ・ 令和7年度事業、決算報告 ・ 令和8年度事業計画(案)、予算(案) ・ 連盟80周年記念式典事業

※理事会・常任理事会の開催

※臨時常任理事会開催

※役員会の開催

※国体選手選考会の開催

※優秀選手賞選考会の開催

令和8年度 競技委員会事業計画（案）

1. 令和9年度全国社会人選手権水泳競技大会開催に向けて、競技会の資質向上を目指す
2. 競技会への役員派遣
 - 全国競技委員長会議を通じて競技規則の周知
 - 日本選手権水泳競技大会等に役員派遣

令和8年度 秋田県水泳連盟主要競技会日程

（令和8年4月～令和9年3月）

期 日	大 会 名	場 所
4月26日	令和8年度 第1回秋田県ジュニア水泳記録会	県立総合プール
5月10日	令和8年度 第2回秋田県ジュニア水泳記録会	県立総合プール
5月23日～24日	令和8年度 秋田県選手権水泳競技大会兼 第77回秋田県民体育大会水泳競技大会	県立総合プール
6月7日	第10回秋田県小学生選手権水泳競技大会	県立総合プール
6月13日～14日	第77回（令和8年度）東北地区大学体育大会水泳競技大会	県立総合プール
6月23日～24日	第73回秋田県高等学校総合体育大会水泳競技大会	県立総合プール
7月5日	第49回ジュニアオリンピックカップ夏季大会秋田県予選会	県立総合プール
7月11日～12日	第75回秋田県中学校総合体育大会水泳競技大会	県立総合プール
8月22日	第62回秋田市中学校学年別水泳競技大会	県立総合プール
8月23日	令和8年度秋田県小学生水泳交流記録会	県立総合プール
9月6日	第42回秋田県中学校新人水泳競技大会	県立総合プール
9月19日～20日	第58回秋田県高等学校新人水泳競技大会	県立総合プール
10月4日	令和8年度 第18回秋田県マスターズ水泳競技大会	県立総合プール
10月18日	令和8年度 第3回秋田県ジュニア水泳記録会BC級記録会	県立総合プール
11月8日	令和8年度 第1回秋田市ジュニア強化選手秋田水泳記録会	県立総合プール
12月6日	令和8年度 第4回ジュニア水泳記録会	県立総合プール
令和9年1月10日	第48回ジュニアオリンピック春季大会秋田県予選会	県立総合プール
2月7日	令和8年度 秋田県マスターズ交流水泳記録会（未公認）	北秋田市市民プール
2月14日	令和8年度 第2回秋田市ジュニア強化水泳記録会	県立総合プール
2月20日～21日	第23回秋田県短水路選手権水泳競技大会	県立総合プール

県外大会関係

2026年5月9～10日	第52回東北ジュニア選手権水泳競技大会	新青森マエダアリーナ
2026年7月17日～19日	第81回東北大会	セントラルスポーツ宮城G21
	第72回東北高等学校選手権大会	
2026年8月8日～9日	第73回全国国公立大学選手権水泳競技大会	パーソルアクアパーク宮崎
2026年8月13日～16日	第93回日本高等学校選手権水泳競技大会	インフロニア草津アクアティクスセンター
2026年8月17日～19日	第65回全国中学校水泳競技大会	広島ひろしんビッグウェーブ
2026年8月22日～27日	第49回全国ジュニアオリンピックカップ夏季	T A C
2026年9月3日～6日	第102回日本学生選手権水泳競技大会	大阪ラクタフドーム
2026年9月11日～13日	第80回国民スポーツ大会水泳競技会	新青森マエダアリーナ
2026年8月29日～30日	日本スポーツマスターズ2026	石川金沢プール
2026年10月3日～4日	第47回J S C Aブロック対抗水泳競技大会	インフロニア草津アクアティクスセンター
2026年10月10日～12日	第68回日本選手権(25m)水泳競技大会	SAGAアクア
2026年10月31日～11月1日	第8回日本社会人選手権水泳競技大会	パーソルアクアパーク宮崎
2026年11月20日～21日	第33回東北高等学校新人水泳競技大会	新青森マエダアリーナ
2026年12月4日～6日	ジャパンオープン2026	T A C
2027年3月27日～30日	第49回全国ジュニアオリンピックカップ春季	T A C

令和8年度 地域指導者委員会 事業計画(案)

令和8年4月～令和9年3月

期 日	事 業 名	会 場	内 容
6月 6日(土) 7日(日)	「全国地域指導者代表者会議」	東京都御茶ノ水 ガーデンパレス	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎指導員養成講習会・検定会の開催について ・スポーツ指導員資格・更新 ・資格再登録の申請
11月21日(土) 22日(日)	「北海道・東北ブロック地域指導者委員長会議」	福島県福島市	<ul style="list-style-type: none"> ・資格検定・登録制度の課題 ・基礎指導員講習会の現状と課題 ・日水連地域指導者委員長出席
2月 11日(木・祝) 14日(日)	基礎指導員養成講習会 午前：学科講習(3科目) 午後：実技講習	県立総合プール	講師：県水連8名 受講者：10名(予定)
2月 23日(火・祝)	基礎指導員検定会	県立総合プール	検定員：8名 学科：3科目 実技：100m個人メドレー 受検者：10名(予定) 合格者：10名(予定)
12月20日(日)	コーチ1、コーチ2、基礎指導員研修会	県立総合プール	講師：秋田県水泳連盟講師 地域指導者委員 日赤指導員1名 「AEDを含む心肺蘇生」
3月上旬	地域スポーツ指導員登録・更新		<ul style="list-style-type: none"> ・指導員資格の更新手続き ・再登録申請者の申請手続き

令和8年度 情報システム委員会 事業計画(案)

- 1) 令和7年度水泳記録集の発行
ホームページで公開する。
今年度より紙面への印刷はせず、データとして保存する。
- 2) 日本水泳連盟競技者登録
団体登録料 1団体 18,000円
個人登録料 1人 2,800円 2つ目の登録 2,300円
担当 黒澤 貢 千葉 将仁
- 3) 優秀選手の選考
全国大会入賞者から選考する。
担当 黒澤 貢 豊嶋 芳光
- 4) 新記録証の発行
①新記録申請書の提出を受け、発行する。
担当 豊嶋 芳光
②新記録は大会終了後に公認する。公表は毎月末にホームページにて行う。
担当 鈴木 亘 黒澤 貢
- 5) 競技会の報告
リザルト対応大会のみ報告する。秋田県水泳連盟公認大会のみ報告する。
担当 鈴木 亘 長岐 孝一
- 6) 秋田県水泳連盟のホームページの運営
水泳連盟の情報、大会要項、速報を公開する。
担当 鈴木 亘 黒澤 貢
- 7) 大会運用システム開発・管理
大会速報システムや大会結果処理ソフトの開発・管理を行う。
担当 鈴木 亘
- 8) システムハードウェア・ソフトウェアの管理
担当 長岐 孝一 千葉 将仁
- 9) 中体連との連携
担当 小松 真人

令和8年度事業計画(案)

2026/5/17

【令和8年度】

第75回秋田県中学校総合体育大会水泳競技

○出場者数の減少、競技役員への負担軽減、教員の働き方改革の観点で、来年度以降も今年度と同様に県中総体を2日間の日程で運営していく。

→ 7月18日(土)～20日(月)の海の日にかかる3連休が県中総体の主会期であるが、令和8年度は高校の東北大会(宮城県)と開催期日が重なっているため、1週早めて11日(土)と12日(日)の先行開催で実施する。

飛込競技は1日目の午後に公式練習、2日目に競技を実施。

- ・参加標準記録を設定せず、地域出場枠を設けない。ただし、エントリータイムは郡市の大会で実際に泳いだタイムを採用する。(郡市大会で泳いでいない、もしくは失格となった種目はエントリーできない)
- ・開会式、閉会式の簡略化。監督会議は行わず、書面で通達する形を継続予定。
- ・1団体1種目につき3人までの出場制限は無し。学校対抗も行わない。
- ・予選・決勝を行うが、出場者が10人に満たない種目はタイムレース決勝とする。ただし、男子1500m自由形、女子800m自由形、リレー競技は出場チーム数によらずタイムレース決勝とする。

第42回秋田県中学校秋季水泳競技大会

○9/6(日)に例年通り短水路で実施予定。

- ・県中総体に準じ、学校対抗は行わない。
- ・土曜日の午後から会場準備を行い、日曜日に大会を実施。
(秋田市や男鹿潟上南秋など、地区によっては学校祭が行われる時期であり、土曜日の開催だと出場できない学校があったため、できるだけ多くの学校が出場できるよう日曜日開催としたい)

【その他】

- ・東北大会が8/9(日)～10(月)新青森県総合運動公園マエダアリーナにて開催される。出場資格について、例年通りの4位までの順位による出場と、5位以降の参加標準記録突破者となる。今年度は男子400m自由形1種目のみ標準記録が上がる。
○宮城県の「教職員を祝日に勤務させない」という方針のために、期間外の8/11(山の日)は開催不可。
○青森県内各地のねぶた祭りの関係で、8/7までの宿泊施設の確保が困難。料金も4～5万円に高騰。
○公共交通機関を使用すると、一部地域が昼からの競技開始にすると間に合わない。
以上の理由により、8/8(土)を午後から学校受付・公式練習日に設定し、2日間で大会を行う方向で準備している。400m以上の種目についてはタイムレース決勝となる。競技順も変更になる。競技順の最終決定は5/20(水)の東北中体連専門部総会になる。
- ・全国中学が8/17(日)～19(火)に広島県広島市(競泳)、福山市(飛込)にて開催される。専用サイトが随時更新される。アドレスは昨年度と同じだが、既に内容は広島全中に。→ <https://swim.zenchuu.jp/>
- ・この大会を最後に、現行の全国中学での水泳競技が終了となる。令和9年度からは日本水泳連盟が主導となり中学生のNo.1を決める大会を同時期に愛知県クロコくんアリーナ(旧日本ガイシアリーナ)を会場に実施する。令和10年度以降の会場については未定。
- ・R9年東北中学(宮城県 セントラルスポーツ宮城 G21 プール)を最後に、現行の東北中学は終了。東北中体連水泳競技専門部は解散となる。R10年以降の東北中学を東北水泳連合が主催していく方向で、各県理事長、競技委員長、中体連委員長が参加するワーキンググループが立ち上げられ、月に1度位の頻度でオンライン会議が行われている。6月上旬に日本水泳連盟により開催される全国理事長会議にて新しい全中の要項が発出される予定なので、それを受けて東北大会の競技運営や予選会のもち方などを具体的に検討していく。

秋田県高体連水泳専門部

令和8年度事業計画

- 第72回秋田県高等学校総合体育大会水泳競技大会 6月18日(木)～20日(土)
秋田市中学校総体との関係から木金土の開催となる。
- 第58回秋田県高等学校新人水泳競技大会 9月19日(土)～20日(日)
- 第7回スプリント選手権 9月19日
- 高体連強化記録会 12月13日(日)(予定)
- 第81回東北水泳大会 7月17日(金)～19日(日) セントラルG21
- 第94回日本高等学校選手権水泳競技大会 8月13日(木)～16日(日)
滋賀インフロニア草津
- 第34回東北高等学校新人水泳競技大会 11月20日(金)～21日(土)
新青森県総合運動公園マエダアリーナ

5月15日現在部員数 27校 男子95名 女子40名 (昨年より18名減)

飛込競技に参加する選手はいない予定。

高体連からの全県総体競技費が減額されたため、参加者から協力金を徴収することになった。

(高体連全競技)

例年のとおり、全県総体、全県新人については、県水連から補助金をお願いしたい。

令和8年度 学生委員会 事業計画(案)

事業概要

1. 本連盟主要競技会への補助学生の派遣（本連盟主要競技会日程に準ずる）

2. 競技会への役員派遣

公益財団法人日本水泳連盟学生委員会事業への協力（予定）

（北部支部）

期日	大会名	場所
5月17日	第15回北部学生春季公認記録会	セントラルスポーツ宮城 G21
6月13日～14日	東北地区大学体育大会 水泳競技の部	秋田県立総合プール
6月27日～28日	第19回北部学生選手権水泳競技大会 兼第41回北部地区国公立大学選手権水泳競技大会	セントラルスポーツ宮城 G21
9月20日	第2回北部学生夏季オープン競技会	三和防災アクアウイングプール (函館市民プール)
11月22日	第29回北海道学生公認記録会	NOPPOR ヤシマ商会スポーツパーク 総合体育館プール
3月14日	第15回北部学生冬季公認記録会	セントラルスポーツ宮城 G21

（その他）必要に応じて関係団体主催競技会への協力する

3. 東北地区大学体育大会水泳の部の運営

期日：6月12日(金)・13日(土)・14日(日) ただし6月12日(金)は公式練習日

主催（東北地区大学体育連盟）の窓口となる秋田大学、記録の公認団体（公益財団法人日本水泳連盟学生委員会北部支部）と連携して準備・運営に協力する。

実行委員長：鶴田 悠斗（秋田大学）

4. 秋田県内における大学生の競技力向上及び競技の普及

秋田大学を拠点とした強化及び学生競技者への競技の普及を行う。

以上

令和8年度 マスターズ委員会 事業計画(案)

1 目標と方針

- ・マスターズ競技人口拡大を目指す。

2 具体策

- ・各種マスターズ大会の周知。
- ・日本スポーツマスターズへの参加。
- ・県内マスターズ大会の運営補助。

3 大会

期 日	大 会 名	場 所
8月29日 ～30日	日本スポーツマスターズ2026	石川県・金沢市 金沢プール
10月4日	秋田県マスターズ水泳競技大会	秋田県立総合プール
令和9年 2月7日	秋田県マスターズ水泳交流会	北秋田市民プール

令和8年度 女性アスリート支援委員会 事業計画(案)

令和8年4月1日～令和9年3月31日

1. 女性アスリートコンディショニングサポート

- ① 女性特有の問題を抱えるアスリートの調査とその対応策についてサポート
- ② 指導者から聞き取り調査を行い、情報共有した上で対応策を検討

2. 講習会実施

- ① 女性アスリートのコンディショニングについて
- ② 女性アスリートの栄養について

3. 研修会参加

「女性アスリート三主徴」に係わる研修に参加

令和8年度 競泳委員会 事業計画(案)

1 強化方針

(1) 全国大会で活躍し、将来的に日本代表として国際大会等で活躍できる選手の育成

→日本選手権・国スポ・インターハイ・全国中学・JOCでの上位入賞を目指し、安定した成果を残して将来日本代表としてオリンピック等の国際大会で活躍できる選手の育成を図る。

(2) 所属強化の充実と競泳委員会主催事業との連携

→各所属での選手強化を強化の柱に据えながら、競泳委員会主催事業により効果的なサポートを行う。各チーム・選手の特性や課題等の把握に努め、強化事業・情報交換会等を実施する。

(○：選手向け／●：指導者向け)

<強化合宿・強化練習会の実施>

○各事業の適切な目的及び実施時期を設定し、目標を達成するための特色のある内容を盛り込む。

○選手層を厚くし、個人種目だけでなくリレー種目での活躍を目指す。(チーム秋田)

○女子選手を対象とした事業を実施し、普及・育成・強化を図る。

●各区分の軸となるスタッフを中心に強化を実践していく中で、選手の泳ぎや指導方法、強化計画等について積極的な情報交換を行い、スタッフの一人ひとりがチーム秋田全体のレベルアップに寄与する場となるようにする。

●常に自らの学びをアップデートする姿勢をもち、指導者としての資質向上を図る。

(3) 強化事業の一貫性と校種間連携

→進学により校種が変わる接続場面(小→中／中→高)での強化を確実にを行い、強化の一貫性を持たせることで継続して競技に励み、活躍できる選手を育成する。

(4) 小学生強化の継続と発展

→長期的ビジョンに基づいた小学生強化を実施し、中学・高校・それ以降も活躍できる選手を安定して輩出できるようにする。

(5) 人間力の育成

→競技力向上の過程で「競泳選手」としてはもちろん、社会において活躍できる人間力の育成を図る。

(6) 若手指導者・女性指導者の育成

→強化事業や研修会等を通じて、若手指導者・女性指導者の育成を図る。

公認コーチ3を新たに取得する指導者への支援を行う。

(7) 実効性の高い強化事業の実施

→限られた予算を効果的・効率的に活用するため、各強化事業の狙いと対象(選手・スタッフ)の明確化を図り、実効性の高い強化を推進する。

2 目標(小学生～高校生)

入賞：第80回国民スポーツ大会(青森国スポ) 6点獲得(参加点除く)

全国JO夏季、春季の両大会で入賞者を複数輩出

出場：国スポ8名/インターハイ8名/全国中学2名/JO夏季10名/JO春季10名

(1) 強化選手の指定について (別紙)

- A指定：当該学年の強化標準記録を突破（長水路・短水路）
- S指定：当該学年より1学年以上の記録を突破（長水路・短水路） ※高3は別に規定
- B指定：当該学年の長水路の標準記録を短水路で突破

(2) 強化コンセプト

①中・高校生

- ・全国大会での入賞を目指す選手の育成
- ・将来的にオリンピックを目指す選手の育成
- ・小学生強化からのつながりを重視した強化事業の実施

②小学生

- ・全国大会への出場、全国大会での入賞を目指す選手の育成
小学校低学年 「水泳」を好きになる取組みを展開する。
併せて、競技を継続していく上で必要となる「技術」や「意識」の基礎を構築する。
- 小学校高学年 経験を重ねてモチベーションを向上させ、長期的展望で強化に取り組む基盤を作る。
- ・選手の発掘と育成
上記標準記録の突破者を強化の軸としながらも、それとは別に、将来性のある選手発掘及び強化選手数の安定した確保に向けて、次の選手も強化事業に参加できるものとする。
「長水路で当該学年の7級突破・短水路で8級以上突破」

(3) 国民スポーツ大会選手選考 (別紙)

選考会議において、競泳委員会が推薦する選手について、選考基準に基づき審議・決定する。

(4) 選手強化対策費補助金事業

事業名	期 日	会 場
(1) 強化練習・合宿・遠征事業		
第1回強化合宿	8年5月2日～5月6日	県立総合プール
第2回強化合宿	8年7月23日～7月26日	県立総合プール
第3回強化合宿	8年7月30日～8月2日	県立総合プール
第4回強化合宿	8年12月23日～12月28日	県立総合プール
第5回強化合宿	9年1月4日～1月8日	県立総合プール
第1回国スポ合宿	8年8月29日～8月30日	県立総合プール
第2回国スポ合宿	8年9月5日～9月6日	県立総合プール
女子選手強化合宿	9年3月20日～3月21日	県立総合プール
青森国スポスタッフ派遣	8年9月10日～9月13日	青森市
(2) チームAKITAスタートアップ支援事業		
第1回強化練習会	8年9月27日	県立総合プール
第2回強化練習会	8年10月11日	県立総合プール
第3回強化練習会	8年11月15日	県立総合プール
第1回小学生強化練習会	8年10月25日	県立総合プール
第2回小学生強化練習会	8年11月29日	県立総合プール
第3回小学生強化練習会	9年1月17日	秋田AC
第4回小学生強化練習会	9年2月7日	秋田AC
第1回小学生強化合宿	8年12月19日～12月20日	県立総合プール
第2回小学生強化合宿	9年3月6日～3月7日	県立総合プール
県外選抜遠征	9年2月12日～2月14日	東京都(予定)
公認コーチ3取得補助	8年11月5日～11月8日	東京都(予定)

(5) 競泳委員会事業

年に2回委員会を開催し、選手強化に係る協議等を行う。(10月・3月)

第80回国民スポーツ大会（青森国スポ）競泳代表選手選考基準

秋田県代表選手及び監督・スタッフは、（一社）秋田県水泳連盟競泳委員会が推薦し、選考委員会で決定する。

1 選考大会

- | | | |
|--------------|--------------|---------------------|
| ○第1回県ジュニア記録会 | ○第2回県ジュニア記録会 | ○東北ジュニア選手権（5月） |
| ○秋田県選手権 | ○秋田県高校総体 | ○秋田県中学校総体 |
| ○東北高校選手権 | ○日本選手権（6月） | ○県外各地域の公認大会（学生・社会人） |

2 選考方法

(1) 選手

○個人種目

下記標準記録を突破した選手の中から選考する。ただし、参加制限枠を超えないものとする。

※成年種別のうち県外在住の本県出身社会人選手及び大学生選手（県内大学含む）は、本県へのふるさと選手登録者であること。

○リレー種目

①上位4名の合計タイムが下記標準記録を突破した種別

②正規エントリー選手が2名以上いる種別

(2) 監督及びスタッフ

○監督

公認水泳コーチ1～4、公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者のうち、少年種別に出場する選手を日常的に指導している者から選考する。

○スタッフ

監督の他に少年種別に出場する選手の担当コーチ、成年種別のサポートスタッフ及び本県チーム運営の統括スタッフをADカードの枚数の範囲内で選考する。

3 選考会議

東北高校選手権終了後に開催する。ただし、成年男女の選考は予備エントリーに間に合う最終大会後に追加選考する場合もある。

※選考委員 会長、理事長、副理事長、競泳委員長、競泳副委員長、高体連水泳部会専門委員長、中体連水泳部会専門委員長

4 標準記録（各区分ともに1種目1名以内）※リレーは本県独自の設定

種 目	男 子			女 子			
	少年B	少年A	成年	少年B	少年A	成年	
自 由 形	50m	24.71	24.15	23.40	27.37	26.99	26.59
	100m	53.55	52.50	51.42	59.27	58.67	58.02
	400m	4:09.88	4:03.53	4:00.16	4:26.42		4:23.88
背 泳 ぎ	100m	59.91		56.84	1:05.81		1:04.17
	200m		2:07.77			2:19.71	
平 泳 ぎ	100m	1:05.70		1:02.47	1:13.56		1:11.69
	200m		2:18.84			2:34.70	
バ タ フ ラ イ	100m	57.24		54.25	1:03.41		1:01.45
	200m		2:04.23			2:17.87	
個 人 メ ド レ ー	200m	2:09.96		2:04.37	2:22.98		2:20.42
	400m		4:33.54			5:01.23	
リ レ ー	400m	3:38.66			3:58.37	3:56.64	
	800m		7:41.73				
メ ド レ ー リ レ ー	400m	3:58.43	3:52.46		4:23.10	4:19.56	

令和8年度 秋田県水泳連盟強化選手標準記録(長水路)

<男子>

種目	自由形				背泳ぎ			平泳ぎ			バタフライ			個人メドレー		
	50m	100m	200m	400m	1500m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	200m	400m
高校3年	24.21	52.58	1:54.51	4:04.50	16:19.16		58.94	2:08.58		1:04.60	2:19.13		56.28	2:04.67	2:07.58	4:34.36
高校2年	24.46	52.99	1:55.69	4:07.00	16:29.20		59.54	2:09.90		1:05.27	2:20.55		56.86	2:05.95	2:08.89	4:37.17
高校1年	24.78	53.69	1:56.90	4:10.25	16:39.56		1:00.16	2:11.26		1:05.95	2:22.03		57.45	2:07.27	2:10.24	4:40.07
中学3年	25.27	55.04	2:00.37	4:16.05	17:06.37		1:01.84	2:14.80		1:07.79	2:26.03		58.96	2:11.04	2:14.76	4:48.23
中学2年	26.09	56.83	2:04.27	4:24.36	17:39.67		1:03.85	2:19.17		1:09.99	2:30.76		1:00.87	2:15.29	2:19.13	4:57.58
中学1年	27.00	58.80	2:08.59	4:33.53	18:16.43		1:06.07	2:24.00		1:12.42	2:35.99		1:02.99	2:19.99	2:23.96	5:07.90
小学6年	28.90	1:02.92	2:16.87			33.26	1:11.91			35.91	1:17.90	30.81	1:08.54		2:34.01	
小学5年	30.57	1:06.97	2:24.57			35.03	1:15.83			38.06	1:23.38	32.68	1:13.05		2:41.52	
小学4年	32.90					37.96				41.75		35.10			2:54.20	
小3以下	34.12					39.70				43.85		36.54			3:00.76	

<女子>

種目	自由形				背泳ぎ			平泳ぎ			バタフライ			個人メドレー		
	50m	100m	200m	400m	800m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	200m	400m
高校3年	27.29	58.89	2:07.45	4:27.75	9:13.91		1:05.41	2:20.26		1:13.21	2:36.49		1:03.00	2:18.89	2:22.77	5:03.63
高校2年	27.57	59.49	2:08.76	4:30.50	9:19.59		1:06.08	2:21.70		1:13.96	2:38.10		1:03.64	2:20.31	2:24.23	5:06.75
高校1年	27.86	1:00.11	2:10.10	4:33.33	9:25.45		1:06.77	2:23.19		1:14.73	2:39.76		1:04.31	2:21.78	2:25.74	5:09.96
中学3年	27.99	1:00.91	2:11.75	4:36.57	9:38.14		1:07.71	2:26.04		1:15.77	2:41.96		1:05.12	2:24.30	2:27.85	5:13.02
中学2年	28.60	1:02.24	2:14.61	4:42.59	9:50.71		1:09.19	2:29.21		1:17.42	2:45.48		1:06.53	2:27.44	2:31.07	5:19.82
中学1年	29.25	1:03.65	2:17.67	4:49.01	10:04.14		1:10.76	2:32.60		1:19.18	2:49.24		1:08.05	2:30.79	2:34.50	5:27.09
小学6年	30.11	1:05.41	2:20.57			34.24	1:13.51			37.63	1:21.36	32.00	1:10.96		2:38.38	
小学5年	30.92	1:07.78	2:26.09			35.25	1:16.25			38.98	1:24.41	32.84	1:13.34		2:43.36	
小学4年	32.98					37.76				41.77		35.38			2:54.27	
小3以下	34.46					39.86				44.39		37.00			3:02.79	

○ 令和8年4月以降の公認大会において上記標準記録を突破した選手を令和8年度の強化選手として指定する。有効期間は令和9年5月までとする。
 但し、小学生は秋田県小学生交流水泳大会での標準記録突破も認めるものとする。
 なお、強化選手の指定区分は次のとおりとし、区分に応じた競泳委員会主催事業の参加料等の補助を受けることができるものとする。
 S指定：当該学年より上の学年（1学年以上）の標準記録を長水路の公認大会で突破した選手
 ※ 高校3年生の取扱いは、次のとおりとする。
 ① JAPAN OPENの標準記録を突破した選手
 ② 前年度及び当該年度の全国大会で入賞した選手
 A指定：当該学年の標準記録を長水路の公認大会で突破した選手
 B指定：当該学年の標準記録を短水路の公認大会で突破した選手
 ○ 突破した選手の所属監督、コーチは所定の手続きを行うこと
 ○ 強化選手は、自身が参加対象となる競泳委員会主催の強化事業の全てに参加すること。なお、欠席率が高い場合は強化指定を解除することもある。

令和8年度 秋田県水泳連盟強化選手標準記録(短水路)

<男子>

種目 距離	自由形				背泳ぎ			平泳ぎ			バタフライ			個人メドレー		
	50m	100m	200m	400m	1500m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	200m	400m
高校3年	23.32	50.69	1:51.27	3:56.42	15:47.60		55.91	2:03.32		1:01.54	2:13.70		54.54	2:00.79	2:03.57	4:23.08
高校2年	23.50	51.08	1:52.41	3:58.84	15:57.32		56.48	2:04.59		1:02.17	2:15.07		55.10	2:02.03	2:04.84	4:25.78
高校1年	23.81	51.75	1:53.59	4:01.98	16:07.35		57.07	2:05.89		1:02.82	2:16.48		55.68	2:03.31	2:06.15	4:28.56
中学3年	24.51	53.52	1:57.18	4:08.91	16:36.43		59.01	2:09.83		1:05.67	2:21.57		58.06	2:06.78	2:11.02	4:38.09
中学2年	25.31	55.26	2:00.99	4:16.98	17:08.76		1:00.93	2:14.04		1:07.81	2:26.16		59.94	2:10.90	2:15.27	4:47.12
中学1年	26.18	57.17	2:05.18	4:25.90	17:44.45		1:03.04	2:18.69		1:10.16	2:31.23		1:02.02	2:15.44	2:19.97	4:57.08
小学6年	28.08	1:01.77	2:14.14			31.81	1:09.02		35.08	1:15.85		29.95	1:06.97		2:28.42	
小学5年	29.56	1:05.26	2:21.01			33.46	1:13.20		37.07	1:20.41		31.79	1:11.10		2:37.28	
小学4年	32.23					36.61			40.50			34.60			2:49.67	
小3以下	33.57					38.05			42.82			36.17			2:56.62	

<女子>

種目 距離	自由形				背泳ぎ			平泳ぎ			バタフライ			個人メドレー		
	50m	100m	200m	400m	800m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	50m	100m	200m	200m	400m
高校3年	26.45	57.90	2:04.66	4:22.90	9:02.03		1:03.20	2:16.66		1:11.01	2:32.20		1:02.05	2:16.26	2:19.37	4:57.86
高校2年	26.72	58.49	2:05.94	4:25.60	9:07.59		1:03.85	2:18.06		1:11.74	2:33.76		1:02.68	2:17.66	2:20.80	5:00.92
高校1年	27.00	59.10	2:07.26	4:28.38	9:13.32		1:04.52	2:19.51		1:12.49	2:35.37		1:03.34	2:19.10	2:22.28	5:04.07
中学3年	27.39	1:00.08	2:10.06	4:32.25	9:27.43		1:05.73	2:21.70		1:13.85	2:37.65		1:04.26	2:20.77	2:23.96	5:05.12
中学2年	27.99	1:01.39	2:12.89	4:38.17	9:39.77		1:07.16	2:24.78		1:15.46	2:41.08		1:05.66	2:23.83	2:27.09	5:11.75
中学1年	28.62	1:02.78	2:15.91	4:44.50	9:52.95		1:08.69	2:28.07		1:17.18	2:44.74		1:07.15	2:27.10	2:30.44	5:18.84
小学6年	29.55	1:04.50	2:19.94			33.16	1:11.38		36.87	1:19.75		31.55	1:09.86		2:35.16	
小学5年	30.46	1:06.67	2:24.02			34.05	1:13.95		37.87	1:22.16		32.51	1:12.27		2:39.97	
小学4年	32.24					36.52			40.99			34.65			2:50.94	
小3以下	33.84					38.58			43.54			36.31			2:58.54	

○ 令和8年4月以降の公認大会において上記標準記録を突破した選手を令和8年度の強化選手として指定する。有効期間は令和9年5月までとする。
 なお、強化選手の指定区分は次のとおりとし、区分に応じて競泳委員会主催事業の参加料等の補助を受けることができるものとする。

S 指定：当該学年より上の学年（1学年以上）の標準記録を短水路の公認大会で突破した選手

A 指定：当該学年の標準記録を短水路の公認大会で突破した選手

○ 突破した選手の所属監督、コーチは所定の手続きを行うこと。

○ 強化選手は、自身が参加対象となる競泳委員会主催の強化事業の全てに参加すること。なお、欠席率が高い場合は強化指定を解除することもある。

令和8年度 水球委員会 事業・強化計画(案)

1 選手強化方針

① 目標 小学生から高校生までの一貫強化を図り、選手強化・育成に努める。

- (1) 高校チーム 選手確保、チーム結成
- (2) 中学チーム 全国大会に出場
- (3) 小学チーム 選手確保、チーム結成
- (4) 女子チーム 東北総合スポーツ大会に向けての強化

② 実施方針

- (1) 選手強化対策事業補助金を活用
- (2) 秋田県立総合プールの有効活用
- (3) 競技力向上及び指導力向上のため、各種研修会や講習会に参加
- (4) 選手確保のため、普及活動の充実を図る

③ 方策

(1) 国民スポーツ大会を見据えた強化

- ア 通常強化練習で個々のスキルを向上する
- イ 遠征合宿・合宿で個々のスキルをチーム力へ変えていく。
- ウ 全国の情報を基に戦術等の対策を立てる。
- エ 日水連水球委員会で推奨している『アクアゲーム』を展開する。

(2) 全国大会出場に向けたジュニア選手の育成・強化

- ア 上位区分の選手と合同練習でスキルの向上を目指す。
- イ 他県チームとの練習試合で試合観を養う。
- ウ 全国や世界大会の映像を見て高いイメージを持たせる。
- エ 遠征合宿・合宿で個々のスキルをチーム力へ変えていく。

(3) 競技の活性化・タレント発掘

- ア アクアゲーム（水球教室）を催し、多くの小中学生に体験してもらう。
- イ 競技力向上のため、異種競技の指導者との情報交換を図るとともに、関係者間の連携を緊密にしていく。
- ウ 県内外の指導者研修会に参加し、指導者の資質向上を図る。

2 会議及び講習会

【東北ブロック】

- 4月 総会、審判・役員講習会
- 7月 高校部会 ジュニア部会
- 11月 企画会議
- 1月 代表者会議

【全国】

- 10月 全国委員長会議
- 毎月 競技本部会議、審判部会

3 主要大会

【東北ブロック】

4月25日	第32回東北高等学校春季水球競技大会	山形工業高校
5月3日	第14回高瀬杯東北ジュニア春季水球競技大会	ヒルズ県南総合プール
7月25日 ～26日	第38回東北ジュニア選手権水球競技大会 第49回全国J0夏季大会水球競技東北予選会	マエダアリーナ
8月1日 ～2日	令和8年度国民スポーツ大会東北ブロック予選会 第53回東北総合スポーツ大会水球競技大会	福島市中央市民プール
10月31日 ～11月1日	第39回東北選手権水球競技大会 第19回桃太郎カップ(U16)東北予選会	秋田県立総合プール
1月23日 ～24日	第39回東北室内選手権水球競技大会 第13回潮風カップ(U17)東北予選会 第49回全国J0春季水泳大会水球競技東北予選会	ヒルズ県南総合プール

【全国大会】

8月22日 ～26日	第49回全国JOCジュニアオリンピックカップ 夏季水泳競技大会 水球競技	京都アクアリーナ
9月5日 ～8日	第80回国民スポーツ大会	マエダアリーナ
12月24日 ～27日	第19回全日本ユース(U15)水球競技選手権大会 —桃太郎カップ	倉敷市屋内水泳センター
3月19日 ～22日	第13回全日本ジュニア(U17)水球競技選手権大会 —潮風カップ	柏崎アクアパーク
3月26日 ～30日	第49回全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会 水球競技	千葉国際総合水泳場

4 強化事業

(1) 選手強化対策補助金事業

- ① トップ選手招聘 12月
- ② 第1回秋田県ジュニア強化合宿 6月 青森
- ③ 第2回秋田県ジュニア強化合宿 8月 関東近郊
- ④ 第3回秋田県ジュニア強化合宿 1月 宮城
- ⑤ 第1回強化練習会 10月
- ⑥ 第2回強化練習会 11月
- ⑦ 指導者研修 公認コーチ3養成講習会

(2) 通常強化練習

- ① 秋田県立総合プールを拠点とし強化練習を実施
- ② 県外チームとの合同練習
- ③ 市内スイミングクラブ、コミセン等の活用

(3) 普及活動

- ① アクアゲームの開催
- ② 県スポーツ協会との連携
- ③ 他市町村での普及活動
- ④ SNSで情報発信

5 強化指定選手

(1) 強化選手の指定

県水球委員会で承認を得た選手を強化選手とし、次の区分で強化育成を図る。

- ① 高校区分（男子）
- ② 中学区分（男女）
- ③ 小学区分（男女）
- ④ 女子区分（高校生以上）

【条件】①強化練習に8割以上参加

②遠征合宿に参加

③各種大会への参加

(2) 育成選手

園児から小学校低学年まで子供を対象に育成する。

将来の水球選手へ導く

6 国スポ及び国スポ予選の選手及び監督選考基準

(1) 選考区分

- ① 少年男子
- ② 女子

(2) 大会

- ① 国民スポーツ大会東北・北海道ブロック予選（東北総合スポーツ大会）
- ② 国民スポーツ大会

(3) 選手選考基準

- ① （公財）日本水泳連盟に選手登録している者
- ② 上記大会の参加要項に準ずる者
- ③ 東北各種大会に参加している者
- ④ 県代表として相応しい者

(4) 選手選考方法

- ① 選考基準を満たしている者
- ② 該当選手が12名以上の場合は選考試合を実施
- ③ ポジションごとに選考
- ④ 選考員は、県水連水球委員会とする

(5) 監督・コーチ選考基準

- ① 監督は、（公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水球コーチ1～4のいずれかを有する者とする
- ② 選手育成に関わる研修会に参加している者
- ③ 県代表監督、コーチとして相応しい者

(6) 選考試合

競技会開催の2ヶ月前に実施

(7) 最終決定

(1) から (6) までの項目を県水連水球委員会で実施する

令和8年度 飛込委員会 事業計画(案)

1. 目標と方針

- 【強化】 短期目標と長期目標を設定し、実践する。(選手・コーチ・保護者)
- 【普及】 競技の定着を目指す。
- 【体制】 指導力向上。審判員・競技役員の増。

2. 具体策

- 【強化】
 - ・ 短期(各種大会出場に向けた練習の進め方)
 - 5月 大会出場種目を設定し、新種目挑戦(より難易度の高い種目へ)。
 - 6月 大会出場種目の精度向上。
 - ・ 長期
 - プール練習と陸上練習(マット運動・トランポリン、外部指導者招聘)とのバランス基礎練習の反復。シーズンオフの陸上練習における身体づくり。
 - アドバイザーコーチ及び東北ブロックとの連携(合同合宿の実施)
 - アドバイザーコーチ:岩手県飛込強化コーチ 駒谷善吾氏、東北ブロックのコーチと連携し、県の枠を越えた普及と競技力向上を目指す。
- 【普及】
 - ・ やみくもに選手数を増やさず、選手の競技継続に重点を置く。
- 【体制】
 - ・ 選手のレベルに合わせた指導体制の再構築。公認コーチ資格取得と研修に努める。
 - ・ 競技役員、審判員の募集、育成。

3. 大会

・ 全県中学校総体	7/12(日) 予定	秋田県立総合プール
・ 東北水泳大会	7/17(金)	宮城県・セントラルスポーツ宮城G21プール
・ 全国JOC東北ブロック予選	7/18(土)～19(日)	宮城県・セントラルスポーツ宮城G21プール
・ 全国中学	8/17(月)～19(水)	広島県・福山通運ローズアリーナ
・ 全国JOC夏季	8/22(土)～25(火)	大阪府・Asue大阪プール
・ 国スポ	9/10(木)～12(土)	宮城県・セントラルスポーツ宮城G21プール
・ 全国JOC春季	3/27(土)～28(日)	栃木県・日環アリーナ栃木

4. 強化指定選手

飛込委員会で承認を得た者を強化コーチ・選手とし、強化育成を図る。

※氏名欄の☆印はA指定選手(全国大会出場が期待される選手)。

【強化コーチ】

No.	氏名	所属	備考
1	寺田 裕樹	秋田県立大学	水泳コーチ3・飛込A級審判員
2	田中 克尚	創和技術株式会社	飛込C級審判員
3	仲谷 正紀	秋田ダイビングクラブ	水泳コーチ1・飛込C級審判員
4	石川 悦士	秋田ダイビングクラブ	アシスタントスタッフ
5	小坂橋 咲良	秋田大学生	アシスタントスタッフ
6	田島 涼	秋田大学生	アシスタントスタッフ
7	駒谷 善吾	岩手県水泳連盟	アドバイザーコーチ

【強化選手・男子】

No.	氏名	所属学校	学年	No.	氏名	所属学校	学年
1	佐藤 陽月(☆)	桜中学校	3年	4	千葉 昊	大住小学校	6年
2	阿部 蒼大	勝平中学校	3年	5	鈴木 遼	東小学校	6年
3	齊藤 新	勝平中学校	3年	6	北林 奏太	保戸野小学校	6年

【強化選手・女子】

No.	氏名	所属学校	学年	No.	氏名	所属学校	学年
1	松田 桃佳	御野場中学校	2年	5	山本 小晴	中通小学校	6年
2	今野 愛心	勝平中学校	1年	6	渡部 暁	秋大附属小学校	5年
3	阿部 楓(☆)	勝平小学校	6年	7	安田 彩桜	広面小学校	3年
4	安田 理桜(☆)	広面小学校	6年	8	渡部 華	秋大附属小学校	2年

5. その他

- ・ 青森国スポ(飛込は宮城県開催)に本県役員7名を派遣予定(青森県からの委嘱)。
- ・ アジア大会(東京開催)に本県役員1名が委嘱されている(日水連飛込委員会からの委嘱)。

令和8年度 障がい者競技委員会 事業計画(案)

令和8年4月1日～令和9年3月31日

1. 大会予定

(1) 県内大会

大会名	主催	期日	場所	備考
第24回秋田県障害者スポーツ大会 水泳競技	秋田県障害者 スポーツ協会	令和8年 9月26日	秋田県立総合プール	

※ 令和9年度 第26回全国障害者スポーツ大会宮崎大会予選会

(2) 全国大会

大会名	主催	期日	場所	備考
第29回日本知的障害者選手権 水泳競技大会	日本知的障害者 水泳連盟	令和8年 6月14日	横浜国際プール	
2026ジャパンパラ 水泳競技大会	日本パラ スポーツ協会	令和8年 9月19～21日	横浜国際プール	
第25回全国障害者スポーツ大会 青森大会	日本パラ スポーツ協会	令和8年 10月23日～25日	新青森県総合運動公園 マエダアリーナ	
第43回日本パラ水泳選手権大会	日本パラ 水泳連盟	令和8年 11月28～29日	兵庫県 ひめじスーパーアリーナ	

2. 競技役員派遣

大会名	期日	場所	派遣人数	備考
第24回秋田県障害者スポーツ大会 水泳競技	令和8年 9月26日	秋田県立総合プール	競技役員 10～15名	
第25回全国障害者スポーツ大会 青森大会	令和8年 10月23日～25日	新青森県総合運動公園 マエダアリーナ	監督1名 コーチ1名	
第25回全国障害者スポーツ大会 強化練習会(6回)	令和8年 7月～10月	秋田県立総合プール	監督1名 コーチ1名	

令和8年度 オープンウォータースイミング委員会 事業計画(案)

1 目標と方針

- ・ OWSの競技人口拡大を目指す。特に中学生以下の選手の発掘。
- ・ 東北合同合宿に積極的に参加し競い合うことでレベルアップを図る。

2 具体策

- ・ OWS競技の周知。合宿、練習会への勧誘。
- ・ 他県との合同練習により安全を確保の上、持久力・テクニックを磨く。

3 大会

期 日	大会 名	場 所
7月5日	第4回 青森あさむし温泉OWS大会 2026	青森県青森市 サンセットビーチあさむし
8月2日	第10回 釜石OWS 2026 根浜	岩手県釜石市 根浜海岸
9月9日	第80回 国民スポーツ大会	青森県青森市 サンセットビーチあさむし
10月17日 ～18日	第102回 日本選手権水泳競技大会	千葉県館山市 北条海岸

4 強化合宿

期 日	事業 名	対 象	場 所
4月	第1回強化練習会（東北合宿）	選手5名	岩手県宮内温水 プール
8月	第2回強化合宿（東北合宿）	選手6名	青森市サンセット ビーチあさむし
12月	第3回強化合宿（東北合同）	選手5名	岩手県宮内温水 プール

MEMO



第4号議案

令和8年度収支予算(案)

令和8年度(一社)秋田県水泳連盟収支予算書(案)

収入総額 21,500,000 円
 支出総額 21,500,000 円
 差引残高 0 円

収入の部

令和8年4月1日～令和9年3月31日

項 目	本年度予算額	昨年度予算額	比較増減額	摘 要
1 登録料	3,762,000	3,762,000	0	団体@18,000*45 個人@2,800*820 @2,300*120 社員会費140,000 地区協負担金90,000 競技役員 B級@3000*20 C級@3000*30
2 補助金	4,390,000	5,240,000	△ 850,000	【県強化対策補助金】:競泳・OWS3,550,000 水球650,000 飛込100,000 県スポ体育大会補助金90,000
3 還元金	500,000	500,000	0	JO開催大会運営費 指導者登録助成金 泳力検定等
4 繰入金	2,000,000	2,000,000	0	各種大会等 繰入2,000,000
5 雑収入	2,718,722	2,992,715	△ 273,993	強化事業参加者負担金2,500,000 預金利息等
6 繰越金	8,129,278	7,805,285	323,993	
合 計	21,500,000	22,300,000	△ 800,000	

支出の部

項 目	本年度予算額	昨年度予算額	比較増減額	摘 要
1 加盟負担金	300,000	300,000	0	日水連100,000 東北水泳連合100,000 県体協90,000
2 登録料	1,300,000	1,300,000	0	団体@7,150*45 個人@1,050*820 @1,050*120
3 大会助成金	2,200,000	2,200,000	0	全県中学校大会100,000 高校総体400,000 高校新人300,000 マスターズ交流会100,000 県体参加料・国スポ体参加料 全国・東北大会助成金1,300,000
4 強化費	9,300,000	9,600,000	△ 300,000	【県強化対策補助金】:競泳・OWS3,550,000 水球650,000 飛込100,000 国スポ強化事業費2,000,000 県水連強化事業費2,500,000 参加者負担金他
5 委員会事業費	1,900,000	2,200,000	△ 300,000	全国・東北委員長会議500,000 情報システム委員会200,000 地域指導者研修費100,000 女性サポート研修会200,000 部門別委員会900,000(ジュニア・中学校・高校・学生・マスターズ・障がい者)他
6 会議費	1,500,000	1,500,000	0	総会・常務理事会・理事会・各委員会等 日水連 東北水泳連合 県体協等
7 事務局費	1,300,000	1,300,000	0	印刷費 電話料 インターネット 通信費 備品 消耗品 等
8 慶弔費	100,000	100,000	0	
9 派遣費	2,000,000	2,000,000	0	全国大会・国スポ・東北大会 全国社会人選手権大会
10 還元金	180,000	180,000	0	各地区水泳協会@20,000×9地区
11 繰出金	800,000	1,000,000	△ 200,000	特別会計積立金へ繰出
12 予備費	620,000	620,000	0	
合 計	21,500,000	22,300,000	△ 800,000	

令和8年度(一社)秋田県水泳連盟特別会計予算書(案)

令和8年4月1日～令和9年3月31日

1 大会開催積立金

【収入】

令和7年度繰越金 ￥1,366,499
一般会計繰入金 ￥200,000

計 ￥1,566,499

【支出】

東北大学総体運営費補助 ￥100,000

令和9年度繰越金 ￥1,466,499

2 高額備品購入積立金

【収入】

令和7年度繰越金 ￥1,368,382
一般会計繰入金 ￥200,000

計 ￥1,568,382

【支出】

PC購入費 ￥200,000

令和9年度繰越金 ￥1,368,382

3 国スポ対策等積立金

【収入】

令和7年度繰越金 ￥1,328,102
一般会計繰入金 ￥200,000

計 ￥1,528,102

【支出】

国スポ選手ユニフォーム等経費 ￥300,000

令和9年度繰越金 ￥1,228,102

4 周年行事積立金

【収入】

令和7年度繰越金 ￥1,241,122
一般会計繰入金 ￥200,000

計 ￥1,441,122

【支出】

設立80周年記念事業運営費 ￥1,000,000

令和9年度繰越金 ￥441,122

